

福島市 農政だより

編集・発行

福島市五老内町3番1号

福島市農政部農業企画課

発行責任者

農政部長 清野 良彦

令和6年度 福島市農業賞受賞者が決定

令和6年度の福島市農業賞には、農業賞に1名、農業奨励賞に1名、1社が輝きました。生産力の向上、販路拡大に努力を重ねてきた方々を紹介します。



農業賞

二階堂 昭吉様、幸子様

〈飯坂町平野〉

「あかつき」栽培技術確立の一翼担う

馬越地区に造成したあかつき団地での生産に参加し、栽培技術確立の一翼を担った。JGAP認証を取得し、安心安全なくだものを提供している。昭吉氏は福島市川俣町農業士会会長等の要職に就き、長きにわたり農業振興に尽力。夫婦二人三脚で農業経営に取り組み、地域農業の発展に寄与している。

農業奨励賞

(次世代農業者部門)

片平 聡様〈下飯坂〉

「ゆうやけベリー」

の魅力発信



いちごの県オリジナル品種「ゆうやけベリー」の生産に力を入れている。新鮮なくだものを消費者に届けたいとの思いから、道の駅ふくしまをはじめとした直売所での販売にも意欲的である。

第2回全国桃選手権では聡氏が生産した「まどか」が最高金賞を受賞。高品質でロスの少ない生産形態を目指し奮闘している。

農業奨励賞

(地域活性化部門)

株式会社フルーツのいとう園

代表取締役

伊藤 隆徳様

〈飯坂町東湯野〉

6次化で高級志向 効率的な農業目指す

東日本大震災後、新たな挑戦として干しブドウを開発。高級志向の商品がヒットし、国内外に販路を広げた。

スマート農業を積極的に導入し安全性と効率化を図っている。高品質、高単価なくだものの生産で、経営の好循環を生み出している。

水田活用
交付金

水稲を作付していない水田は注意が必要です！

令和4年度から令和8年度の5年間に一度も水稲の作付が行われない農地は、令和9年度以降水田活用交付金の対象外となります。

ただし、1か月以上のたん水管理をする場合、交付金の対象期間が延長されます。水田を転作して麦、大豆など畑作物を作付けされている方は、令和8年度までにたん水管理の実施をご検討ください。

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	説 明
水稲もしくは水張り	以後5年間、交付対象水田					対象外	水張りがなければ、令和10年度から 交付対象外 。 水張りがあれば、さらに5年間は交付対象。
	水稲もしくは水張り	以後5年間、交付対象水田					水張りがなければ、令和11年度から 交付対象外 。 水張りがあれば、さらに5年間は交付対象。
畑作物作付け（令和4～8年度までの間に一度も水張りなし）						交付対象外	令和9年度から 交付対象外

交付金の要件を満たすためにたん水管理を行う場合、事前に実施計画書の提出が必要となりますので、下記連絡先へご連絡ください。

〈農業振興課 生産振興係〉
電話(525)7720

申請期限まで残りわずか！水路の泥上げや修繕をする方へ ～農業施設改修等の補助金を交付します～

老朽化した水門や水路などの修繕を検討されている方へ、事業費の一部を補助します。

- (1) 対象者
土地改良区、水利組合、または営農者3戸以上
- (2) 対象事業
- ① 農業施設改修（水路、水門、ため池、U字溝等）
 - ② 浚渫（水路、水門、柵、水門橋、ため池等）
 - ③ 農業施設改修に必要な測量・調査等
 - ④ 農業施設の漏水調査・耐震調査・点検等

- (3) 事業費と補助率

事業費は最大200万円、補助率はその1/3（上限66.6万円）、2/3は自己負担です。

- (4) 申請期間

令和7年1月31日まで

（工期 令和7年2月28日まで）

詳細は、市ホームページ（QRコード）をご確認ください。

〈農林整備課 管理係〉 電話(525)3728



中山間地域の農業者を支援します

～令和7年度から中山間直接支払制度の第6期対策がスタート～

■ 対 象

対象地域において、集落等を単位に協定を締結し、農業生産活動を5年間継続する農業者等

※認定農業者等が個別で農業生産活動を行う個別協定もあります。

■ 支援内容

- ① 基礎単価（単価の8割を交付）
 - ・水路・農道等の管理活動（泥上げ、草刈り等）や耕作放棄地の発生防止活動など
- ② 体制整備単価（①+②の活動により単価の10割を交付）
 - ・体制整備のための前向きな取組。

〈農業企画課 農業担い手係〉 電話(525)3740

■ 交付単価

地目	区分	交付単価 (円/10a)
田	急傾斜（1/20以上）	21,000円
	緩傾斜（1/100以上）	8,000円
畑	急傾斜（15度以上）	11,500円
	緩傾斜（8度以上）	3,500円

■ 詳細は、市ホームページ（QRコード）をご覧ください。

■ 第6期対策についての説明会を令和7年2～3月頃に開催予定です。詳しくは、担当までお問い合わせください。



震災後に初めて“水稻・大豆”を作付けする方へ

令和7年に「震災後一度も作付けされていないほ場」で、水稻または大豆（枝豆を除く）を作付けする場合、放射性物質の吸収抑制対策のため、土壤中の交換性カリ含量を高める必要があります。

該当するほ場に作付け予定の方がおりましたら、各期日までに問合せ先までご連絡ください。カリ質肥料の散布実績がないなどの要件を満たす場合に限り、カリ質肥料を配布します。

なお、土壤中の交換性カリ含量を高めるためには、稲わらのすき込みや堆肥の投入による土づくりに加えて、慣行の基肥（窒素・リン酸・カリ）を施用することが重要です。稲わらは、ほ場の外へ継続して持ち出さないようお願いします。

●震災後初めて水稻を作付けされる方

令和7年2月21日(金)まで

●震災後初めて大豆を作付けされる方

令和7年3月28日(金)まで



〈農業振興課 生産振興係〉 電話(525)7720

令和6年産米のモニタリング （抽出）検査の結果について

県が福島市を対象に実施した令和6年産米のモニタリング（抽出）検査では、**市内3地点の玄米を採取し、検査した全ての検体で測定下限値（10ベクレル/kg）未満**となりました。

検体の提供や結果公表まで出荷等の自粛にご協力いただきました生産者の皆さまにお礼申しあげます。

詳細は、市ホームページ（QRコード）をご覧ください。



市HPはこちら

〈農業振興課 生産振興係〉

電話(525)7720

ご興味のある方は下記の事業をぜひご利用ください。

6次化の取り組みを
応援します！

相談



6次化アドバイザーに相談しませんか？

商品開発・改良を考えている方に対して、商品の改善提案や、加工技術のアドバイスをを行います。

詳しくはこちら

- ① 費用：無料
- ② 募集締切：令和7年1月31日(金)
- ③ 募集件数：先着2件（団体による応募も可能）
- ④ 講師：福島学院大学 池田信也 教授



ご希望の方は農業振興課販売促進係(529-7663)へご連絡ください。

宣伝

わくろく発信プロジェクト

あなたの6次化商品を市ホームページで紹介できます。

登録の申し込みはこちら



加工

四季の里 農産加工館をご利用ください！

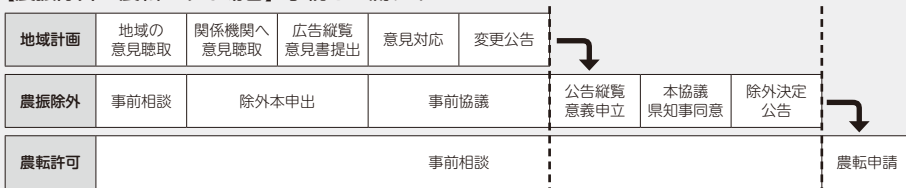
専門スタッフのサポートのもと、加工品の試作・開発を行えます。
(要予約) 利用方法はこちら



地域計画策定エリア内の農振除外及び農地転用の手続きについて

令和7年4月から地域計画策定エリア内の農地における、農振農用地の除外及び農地転用については、あらかじめ『地域計画の変更』手続きが必要となります。農地の区分等については、下記までお問い合わせください。

【農振除外・農転をする場合】手続きの流れイメージ



○除外に関すること
〈農業企画課 農政企画係〉
電話(525)3726

○転用に関すること
〈農業委員会事務局 農地係〉
電話(525)3779



福島大学公式マスコット
キャラクター めばえちゃん

こんにちは、福島大学食農学類です 第16回『担い手を確保し、環境に負荷の少ない農業経営』

食農学類農業経営学コースの荒井聡です。2017年4月に着任し、今年で8年目となります。専門は農業経営学・地域農業論です。福島市農業振興審議委員も6年間務めました。農業の担い手が不足する中で、集落を基礎として取り組みやすい営農組織の在り方について研究を進めてきました。水田作のみならず、野菜作、果樹作においても、そうした取り組みは今後重要になってきます。そのなかで、中小家族経営も含めてスマート農業技術の活用が期待されています。

また、環境に負荷の少ない農業、有機農業の経営的な展開条件についても研究を進めています。落ち葉などの自然資源を堆肥として活用した有機農業は温暖化防止効果と生物多様性確保の効果があります。有機農業の展開のためには、その価値を共有できる消費者の支えが必要です。生産者と消費者とのつながりの広がりでも有機農産物のローカルマーケットが発展してきています。また有機農業は初期投資額も比較的少ないため参入が比較的容易で、新規参入者の約4割がそれを志向するなど、若手農業者が注視しています。



食農学類長
荒井 聡 教授



堆肥の原料となる落葉

農地の貸借が農地中間管理事業による貸借に一本化されます

令和7年4月以降の貸借は、市町村(農業委員会)による相対契約(利用権設定)がなくなり、市町村が策定した「地域計画」に基づいて農地中間管理事業による貸借を行うこととなりますので、農地中間管理事業を積極的に御活用ください。(農地法3条許可は、引き続き利用可能です。)



出し手(農地を貸したい方)
契約が明確で、安心して農地を貸せます。

農地中間管理事業の
メリット

受け手(農地を借りたい方)
契約・賃料精算事務の軽減が図られます。
その他各種補助金の要件となっています。



ご相談
お問合せ

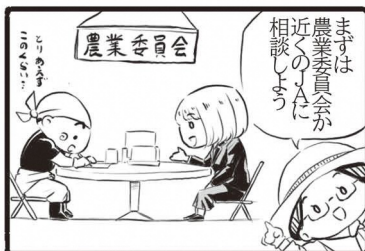
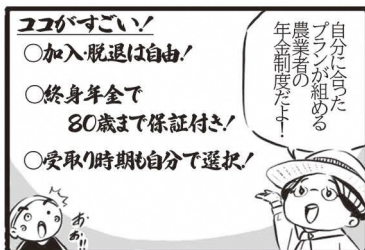
公益財団法人福島県農業振興公社(福島県農地バンク) 〒960-8681 福島市中町8番2号
TEL.024-521-9845(中通り・会津担当) TEL.024-521-9843(浜通り担当) TEL.024-503-0421(被災12市町村担当)
※または、農地の所在する各市町村農政担当課・各JAまでご相談ください。



携帯・スマートフォンはこちらから
<http://www.fnk.or.jp>

農政4こま

その④ 農業者年金



農林業の現在を知る5年に1度の大規模調査

2025年農林業センサス
(農林業経営体調査)を実施します

調査内容／農林業を営む方や農山村の実態を明らかにする調査です。調査結果は、農林業施策の企画、立案及び推進のための基礎資料などに活用されます。

調査期間／1～2月

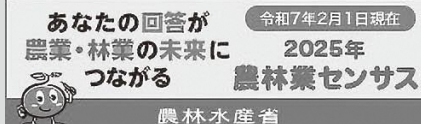
調査対象／一定規模以上の農業・林業を営むすべての方

調査方法／1月中旬～下旬に統計調査員が訪問し、農林業経営体に該当するか聞き取り、調査票を配布します。

回答方法／次のいずれの方法でご回答ください。

- ① インターネット(オススメ) ※24時間いつでもどこでも回答OK!
- ② 紙の調査票を統計調査員に提出

※キャンペーンサイトはこちら↓



〈政策調整課 統計係〉 電話(525)3771

1月、2月は農業者年金加入推進強化月間

農業者年金に加入しましょう!

●農業者なら広く加入できる(①～③全て満たす方)

①65歳未満

②年間60日以上農業に従事

③国民年金の第1号被保険者

※保険料納付免除者でないこと

※60歳以上は国民年金の任意加入被保険者

●積立方式、確定拠出で少子高齢化に強い

●保険料は月額2万円から6万7千円の間で自由に決められる(35歳未満で政策支援加入の対象とならない方は1万円から)

●終身年金

(80歳前で亡くなった場合は死亡一時金が支払われます)

●支払った保険料は全額社会保険料控除の対象

(所得税・住民税等の節税になる)

●一定の要件を満たす若年層には保険料の国庫補助がある

〈農業委員会事務局〉 電話(525)3779

人生100年時代!
農業者年金で
老後の生活に
安心を備えませんか?

自分に合った保険料で
年金額が試算できます

農業者年金
シミュレーター



ここにご注意!

炭化器を活用した炭づくりの基本

炭化器を活用して炭づくりをする際は、周囲の生活環境に十分に配慮し、製造メーカーの取扱説明書をよく確認の上、次のステップで行ってください。

【STEP 1：剪定枝の用意】

よく乾燥させた剪定枝を使用する。

【STEP 2：炭化器の設置】

火災の心配のない場所に炭化器を設置する。この時、底部から空気が入り込まないように注意する。

【STEP 3：熾火づくり】

焚き付け用の樹皮等で熾火をつくり、炭化器内の温度を十分に上げる。

【STEP 4：剪定枝の投入】

空気が通りやすいよう少しずつ投入する(上限は炭化器の8分目程度となる位)。

【STEP 5：消火】

最後に水をかけて消火。完全に消えるまで十分に散水する。水を用意できない場合は、必ず専用の蓋を被せ十分な時間をかけて消火する。

【消防署への届出】

火事と誤認されないよう、事前に消防署へ「火災とまぎらわしい煙または火煙を発するおそれのある行為の届出書」を提出してください。

<詳しくは市ホームページもご覧ください>

〈農業振興課 生産振興係〉 電話(525)7720



～公設地方卸売市場からのお知らせ～

出荷者の皆さんへ

福島市公設地方卸売市場の1月から4月までの休場日は次のとおりです。日曜日は3部とも休場日ですので、ご注意ください。

〈市場管理課〉 電話(553)1213

部類	休 場 日
青果部	毎週水曜日、1月4日(土)、1月13日(月)、2月11日(火)、2月24日(月)、3月20日(火)、4月29日(火) ※ただし1月5日(日)、2月12日(火)、4月30日(火)は開場日
水産物部	毎週水曜日、1月4日(土)、1月13日(月)、2月11日(火)、2月24日(月)、3月20日(火)、4月29日(火) ※ただし1月5日(日)、1月15日(火)、2月12日(火)、2月26日(火)、4月30日(火)は開場日
花き部	毎週木曜日、1月11日(土)、1月18日(土)、4月5日(土)、4月12日(土)